

外国につながりをもつ子どもの 応援ネットワーク「おむすび」



第40回座談会



「おむすび」は、宮城県内の学校や学校外で外国につながる子どもたちへの支援に関わっているみなさん同士をゆるーくつなげ、むすぶ場です。また、「おむすび」は、みなさんの抱える課題や指導の工夫などについて、情報を交換したり、学校外の支援者の支援を学校の先生の指導とどのようにむすんでいくかを考えたりする場です。

支援に関わるみなさんが困っていることや悩みだけではなく、支援の工夫などを共有することによって、子どもたちへの支援をよりよくすることができるかもしれません。また、悩みを聞いてもらう場所があるだけで、安心できるかもしれません。

第40回の座談会を開催します。どなたでもお気軽にご参加ください。みなさんと一緒にネットワークを作っていきたいと考えています。

日時:2025年2月26日(水)18:00~19:00

オンライン(Zoom)による開催

内容:①話題提供

「中学校における日本語指導の課題:

教科担任制・教員の共通理解・受験の視点から

～効果的な指導体制と受験対策の調和を目指して～」

笹 敦史さん(仙台市立五城中学校 主幹教諭)

②参加者間のつながりづくりと情報交換

申込:2月21日(金)までにグーグル

フォームからお申し込みください。



<https://mia-miyagi.jp/omusubi40>

問い合わせ:「おむすび」代表 高橋亜紀子(宮城教育大学)
akiko12@staff.miyakyo-u.ac.jp 022-214-3371